

平成24年3月

北九州港（新門司地区）泊地（-10m）整備に伴う 船舶航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書の概要

本委員会では、北九州港新門司地区の泊地浚渫工事中における航行船舶および工事作業従事船舶の航行安全対策について調査・検討した。

同泊地整備工事については、平成20年度に航行安全対策が検討され、その結果に基づいて平成21年度から整備が実施されているが、今回新たに浅所が確認され、同浅所付近海域利用者からも早期整備の要望があったことから、当初の整備計画に先行して当該浅所付近海域の整備を実施することとし、併せて、同様に先行して整備する必要のある海域の確認と整備工事中の航行安全対策について検討したものである。

検討にあたっては、平成20年度の検討と同様に泊地利用形態と整備海域との関係に重点をおき、船舶の安全な入出港が確保できるよう、工事作業区域の分割施工、工事作業船の退避が必要となる対象船舶等について検討を行い、必要な航行安全対策を取りまとめた。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 航行環境
- (4) 先行整備区域Ⅰの施工計画
- (5) 先行整備区域Ⅰにおける安全性検討
- (6) 先行整備区域Ⅰにおける航行安全対策
- (7) 先行整備区域Ⅱの提案
- (8) 先行整備区域Ⅱの施工計画
- (9) 先行整備区域Ⅱにおける安全性検討
- (10) 先行整備区域Ⅱにおける航行安全対策